

↓ 当案内および過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<https://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、下記項目の検査受託を開始することとなりましたのでご案内いたします。

弊社では皆様のご要望にお応えすべく、今後とも検査の新規拡大に努めてまいります。

敬具

記

新規受託項目

- [14057] HPV簡易ジェノタイプ判定 (5種判別)

HPV検査単独法

- [14071] HPV検査単独法型別 (5種判別)
- [13970] HPV検査単独法型別 (簡易ジェノタイプ判定)
- [13958] HPV検査単独法型別 (9種判別)

遺伝子型の型別判定とグループ判定で報告します。

結果がHPV陽性の場合、[13442] 婦人科細胞診 (トリアージ検査) を自動追加します。

受託開始日

- 2026年9月1日 (火)



HPV簡易ジェノタイプ判定（5種判別）

本検査は、14種類の高リスク型HPV DNAを検出するとともに、子宮頸がんとの関連が特に強いHPV16型、18型、45型を個別に判定し、その他の高リスク型についてもグループ別に判定することが可能です。

● 報告可能なHPV遺伝子型

検出可能な型（14種類）	16型、18型、31型、33型、35型、39型、45型、51型、52型、56型、58型、59型、66型および68型		
型別判定（3種類）	16型	18型	45型
グループ判定（2種類）※	31型/33型/52型/58型		35型/39型/51型/56型/59型/66型/68型

※いずれか、または全ての型に感染している場合に陽性となります。グループ内の遺伝子型を個別に判定することはできません。

検査要項

項目コード	14057
検査項目名	HPV簡易ジェノタイプ判定（5種判別）
検 体 量	LBC用採取液（ThinPrep） 2 mL 【容器番号：81番】 ^{*1} または LBC用採取液（SurePath） 2 mL 【容器番号：82番】 ^{*1} または ぬぐい液 【容器番号：57番】 ^{*2}
保 存 方 法 （安 定 性）	LBC用採取液（ThinPrep） /冷蔵（6カ月） LBC用採取液（SurePath） /冷蔵（6カ月） ぬぐい液 /冷蔵（6カ月）
検 査 方 法	リアルタイムPCR法
基 準 値	検出せず
報 告 様 式	検出せず/陽性/判定不能 ^{*3}
所 要 日 数	3～4日
検査実施料	347点（〔D023〕微生物核酸同定・定量検査「11」HPV核酸検出（簡易ジェノタイプ判定））
判 断 料	150点（微生物学的検査判断料）
備 考	*1：採取部位は子宮頸部です。指定容器を用いて、分注をせず全量をご提出ください。 検体採取方法は総合検査案内「LBC検体提出の留意点」をご参照ください。 *2：採取部位は子宮頸部です。 *3：3種の遺伝子型の型別判定と2種の遺伝子型グループのグループ判定でご報告いたします。

【容器番号：57 HPV簡易ジェノタイプ（5種判別）提出用容器】



採取量	—
添加剤	グアニジンチオシアン酸塩含有 トリス緩衝液
保管方法	常温
有効期間	容器および外袋表示
主な検査項目	HPV簡易ジェノタイプ判定（5種判別）

● 参考文献

Goldstein, D. Y. et al. : Microbiol. Spectr. 13 (3) , 2025.

HPV検査単独法型別

HPV検査単独法として、新たにHPV検査単独法型別（5種判別）を開始するとともに、HPV検査単独法型別（簡易ジェノタイプ判定）およびHPV検査単独法型別（9種判別）の型別結果報告を開始いたします。

検査要項

項目コード	14071	13970	13958
検査項目名	HPV検査単独法型別 (5種判別) ^{*1}	HPV検査単独法型別 (簡易ジェノタイプ判定) ^{*1}	HPV検査単独法型別 (9種判別) ^{*1}
検 体 量	LBC用採取液 (ThinPrep) 全量 [容器番号：81番] ^{*2} または LBC用採取液 (SurePath) 全量 [容器番号：82番] ^{*2}		
保 存 方 法 (安 定 性)	LBC用採取液 (ThinPrep) 常温 (6カ月) LBC用採取液 (SurePath) 常温 (2週)	LBC用採取液 (ThinPrep) 常温 (6週) LBC用採取液 (SurePath) 常温 (4週)	LBC用採取液 (ThinPrep) 常温 (30日) LBC用採取液 (SurePath) 常温 (4週)
検 査 方 法	リアルタイムPCR法	ロシュ・リアルタイムPCR法	リアルタイムPCR法
基 準 値	検出せず		
報 告 様 式 (子コード)	①14072 HPV判定 ②14073 16型判定 ③14074 18型判定 ④14075 45型判定 ⑤14076 31/33/52/58型判定 ⑥14077 35/39/51/56/59/66/ 68型判定 ⑦14078 細胞診検査	①13971 HPV判定 ②13972 16型判定 ③13973 18型判定 ④13974 その他高リスク型HPV 判定 ⑤13975 細胞診検査	①13959 HPV判定 ②13960 16型判定 ③13961 18型判定 ④13962 31型判定 ⑤13963 45型判定 ⑥13964 51型判定 ⑦13965 52型判定 ⑧13966 33/58型判定 ⑨13967 35/39/68型判定 ⑩13968 56/59/66型判定 ⑪13969 細胞診検査
	HPV 検出せず/陽性/判定不能 ^{*3} 細胞診 HPV検出せずの場合：省略 HPV陽性の場合：細胞診追加済み ^{*4} ※細胞診検査の結果は細胞診検査報告書で報告します。		
所 要 日 数	3～4日		
検査実施料	—		
備 考	*1：HPV検査単独法のご依頼を希望される場合は、事前に営業担当者までご連絡ください。 *2：採取部位は子宮頸部です。指定容器を用いて、分注をせず全量をご提出ください。 検体採取方法は総合検査案内「LBC検体提出の留意点」をご参照ください。 *3：測定の対象となるHPV型は[14057] HPV簡易ジェノタイプ判定（5種判別）、[25840] HPV-DNA簡易 ジェノタイプ判定《TaqManPCR法》および[27254] HPV簡易ジェノタイプ判定（9種判別）と同じです。 *4：HPV陽性の場合、[13442] 婦人科細胞診（トリアージ検査）を自動追加します。		

【[13442] 婦人科細胞診（トリアージ検査）について】

- ・細胞診の結果報告は別途、細胞診検査報告書でご報告します。
- ・細胞診検査の結果は、ベセスダ分類になります。
- ・婦人科細胞診（トリアージ検査）の所要日数はHPV検査終了後5～7日です。なお、細胞診専門医の判定が必要な場合は通常よりも所要日数を要します。

HPV関連検査

● 臨床関連項目

	項目 コード	検査項目	型別判定	グループ判定* ¹	所要 日数	検査 実施料
New	14057	HPV簡易ジェノタイプ判定 (5種判別)	16、18、45	31/33/52/58、 35/39/51/56/59/66/68	3～4	347
	25840	HPV-DNA簡易ジェノタイプ判定 《TaqManPCR法》	16、18	31/33/35/39/45/51/52/ 56/58/59/66/68	3～4	347
	27254	HPV簡易ジェノタイプ判定 (9種判別)	16、18、31、 45、51、52	33/58、35/39/68、 56/59/66	3～4	347
	25527	HPVジェノタイプ判定	13種型判定	—	3～6	2000
	25483	HPV型別	31種型判定	—	5～10	—

● 検診関連項目

・ HPV陽性の場合は、[13442] 婦人科細胞診（トリアージ検査）を自動追加します。

	項目 コード	検査項目	型別判定	グループ判定* ¹	所要 日数	検査 実施料
	13711	(検診) HPV検査単独法 (簡易ジェノタイプ判定)	判定のみ* ²	—	3～4	—
New	13970	HPV検査単独法型別 (簡易ジェノタイプ判定)	16、18	31/33/35/39/45/51/52/ 56/58/59/66/68	3～4	—
	13705	(検診) HPV検査単独法 (9種判別)	判定のみ* ²	—	3～4	—
New	13958	HPV検査単独法型別 (9種判別)	16、18、31、 45、51、52	33/58、35/39/68、 56/59/66	3～4	—
New	14071	HPV検査単独法型別 (5種判別)	16、18、45	31/33/52/58、 35/39/51/56/59/66/68	3～4	—

*1：型別判定対象以外のHPV型は遺伝子型グループとして報告します。なお、グループ内の遺伝子型を個別に判定することはできません。

*2：高リスク型の16、18、31、33、35、39、45、51、52、56、58、59、66、68型を対象とし、型別報告は行わず、判定（陽性/検出せず）報告になります。